



疼痛

神経障害性疼痛の薬物療法開始時における
治療方針説明の重要性

～タリージェの服薬指導資材の使用事例も踏まえて～



- POINT 1 神経障害性疼痛における薬物療法時の説明ポイント
- POINT 2 効果的な薬物療法のポイント
- POINT 3 タリージェの服薬指導のポイント

医師会員限定動画

慢性疼痛に薬物療法を成功させるために重要なことはアドヒアランスの向上、維持である。

そのために重要なことは、複雑な処方方を極力避け、副作用の認容できる範囲で一つの薬を有効用量（あるいは最高用量）まで緩徐に増量する、有効量によるQOLやADLの改善を評価する、紹介開始から終わりを見えた薬物療法について患者と共有するなどである。本動画では、神経障害性疼痛の緩和のためのガバペンチノイドの処方のコツについて解説する。



獨協医科大学 麻酔科学講座 主任教授

山口 重樹 先生

提供：第一三共株式会社

新型
コロナ
ウイルス定期接種開始
5製品をデータから読み解く

- POINT 1 国内の新型コロナウイルスの系統別発生動向
- POINT 2 副反応疑い報告の状況を踏まえた評価
- POINT 3 定期接種対象の新型コロナワクチン比較表

17:51 【2024年最新】新型コロナワクチン定期接種開始にあたっての留意点

2024年10月から翌年3月まで、65歳以上の高齢者を対象に新型コロナウイルス感染症の定期接種が開始されました。

今シーズンのワクチン株はオミクロン株の一種であるJN.1系統を抗原にしており、現在流行中のKP.3と同じ系統になります。

新しいタイプのワクチンを含む5製品が使用されていることから、各ワクチンの作用機序や特徴を抑えつつ、効能・効果、副反応疑い報告状況等、最新動向を注視する必要があります。

本動画では、昨年度のXBB.1.5対応1価ワクチンの実臨床での結果も含め、各ワクチンの注目すべきデータを取りまとめながら、効果や副反応に対する考察をしております。



川崎医科大学 臨床感染症学教室 主任教授

大石 智洋 先生

●専門分野
小児感染症、院内感染対策
●所属学会等
日本感染症学会 評議員、日本小児科学会、日本小児感染症学会 理事、
日本環境感染症学会 評議員、日本マイコプラズマ学会 理事、日本
化学療法学会 評議員 他多数